

木を見て、木に触れ、山を知る！

8/11 なかつがわ山の日「山DAY(サンデー)」

次代を担う子ども達が木や山を身近に感じ、林業に関心を持ったり木材活用を知る機会として、今年度は付知をメイン会場とし、市内に8つのサテライト会場を設け、市全域で開催しました。

参加者は、ミニ椅子作りなどの木育体験や木のジャングルジム「くむんだー体験」など山の日になんださまざまな体験を楽しみました。

問 林業振興課 (☎内線280)



福岡小学校の新校舎見学も行われました

福岡小学校

4年ぶりに通常開催！

8/13 おいでん祭 本まつり

中津川の夏の風物詩、おいでん祭が今年も開催されました。各地からたくさんの方が一堂に集まり、伝統文化が織り交ぜられた催しが行われました。オープニングパレード、キッズ・サマー・フェスティバル、中津川おどり「和」、ふるさと芸能のほか、4年ぶりに復活した風流おどりやみこし練り歩きが祭りを盛り上げました。

問 観光課 (☎内線4271)



風流おどりの復活!!

おいでん祭

姉妹都市提携43周年イベント

8/13 中津川市ブラジルデイ2023

姉妹都市提携43周年記念イベント中津川市ブラジルデイ2023が、ひと・まちテラスで開催されました。

姉妹都市交流パネル展や日本を代表するブラジル音楽家・加々美淳氏出演の音楽イベント、市内在住の日系ブラジルの方がブラジルフードなどを出店され、多くの方がブラジル文化に触れあいました。

問 生涯学習スポーツ課 (☎内線4308)



ブラジル音楽に触れました

ひと・まちテラス

持続可能な中津川へ ~あなたにもできるSDGs~⑬

問 政策推進課 (☎内線381)



(一社)日本の森林のみらい様
国産材SDGsバッジを寄贈いただきました

(一社)日本の森林のみらい様は、「日本の木を使い、育て、みらいに繋ぐ」活動を推進することで、持続可能な森林環境を確立し、人と森林の豊かな未来を目指しており、木育活動、国産材利用推進などに取り組まれています。

この度、森林整備や林業振興など、中津川市が積極的に取り組んでいるSDGs活動を表す視覚的なシンボルとして、国産材SDGsバッジを広く市役所職員、市議会議員などに付けてもらうことを目的として寄贈いただきました。



名古屋城の石垣に蛭川産の石材を使用

7/25 青山市長が工事現場を視察

名古屋市が行っている名古屋城本丸搦手馬出石垣の修復整備。同じものを同じ位置に戻すことが原則ですが、長い年月でひび割れなどにより使用できなかった石材は、新しい石材を加工して積み直します。その新しい石材に多方面で珍重されている蛭川産の石材が使用されます。およそ400年前の石材とともに名古屋城を支えることになりました。

問 工業振興課 (☎内線4261)



蛭川産の石材に設置年月を墨書しました。

名古屋城

豊かな資源を活用していきます

8/2 中津川・木曾下伊那広域連携SDGs推進協議会

中津川、木曾、下伊那の圏域に共通する自然、文化などの資源を活用した広域でのSDGsの推進を目的として、1市3町4村(中津川市、上松町、南木曾町、木曾町、木祖村、王滝村、大桑村、阿智村)で「中津川・木曾下伊那広域連携SDGs推進協議会」を設立しました。当協議会では、魅力ある資源を活用し、持続可能なスローツーリズムの構築に取り組んでいきます。

問 政策推進課 (☎内線381)



各市町村首長

ひと・まちテラス

命について学ぶ

8/5 ワークショップ「命を生きる」

当市出身で絵本作家の村上康成さん主催のワークショップが開催され、「いのち」をテーマに参加者が思い思いの作品を制作しました。村上さんの指導のもと、黒い紙を市内に生息する生き物などの形に切り、その生き物のエサとなるものを絵の具で描き、白い台紙に貼り付けて完成させました。エサとなる命をいただいて別の命が生かされているということを学ぶことができました。

問 ひと・まちテラス (☎内線4525)



完成した作品

ひと・まちテラス

祝100歳 いっまでもお元気で!

問 高齢支援課 (☎内線604)



伊藤 千鶴さん (加子母)



林 律子さん (蛭川)